新支部長は林　義行氏（46年度卒）
5月23日（土）設立総会開催。

21年5月／設立総会

熊本支部が仲間に

Vol. 22

おおとり

長崎県立大学佐世保校同窓会　鵬友会会報

発行

長崎県立大学佐世保校同窓会鵬友会
佐世保市川下町一二三（大学内）
TEL・FAX 〇九五六―四七―五一四六
フリーダイヤル 〇一二〇―四七―九〇四四

熊本支部

●支部長　林　義行（46年度卒）
☎096・363・2801（自宅）
熊本市国府3丁目18・24

去る五月二十三日（土）熊本県民交流会館パレア（鶴屋東館）において、待望の鵬友会熊本支部を全員一致で設立致しました。（参加者十六名、来賓十名、総数二十六名）。設立総会も無事終了し、その後会場を移動し、全員参加のもと懇親会を開催。

総会の堅いイメージから一転、皆打ちとけて、ワキアイアイ、何年たっても仲間は仲間、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

大学の古河学生部長、寺田次長、同窓会より森田会長はじめ各支部長、来賓の方々、参加いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

会員の方々からは少数意見かも知れませんが、「何で今まで無かったか？」とか、「誰か創らないかな」とか、「やっと出来たのか」と

か、「今後堂々と長崎県立大の出身と言える」とか、嬉しい言葉を聞くことが出来、本当に創ってよかったと心より思っております。

今回出席メンバーを見てみると、若い人と女性も積極的に参加してくれ（平成卒業三名、女性一名）、今後の支部発展の為、若い人と女性の参加しやすい支部運営を心がけなければならないと思いました。

ただ、まだ第一歩を踏み出したばかりです。これからが本当の活動です。

永く続き、発展してこそ真の支部設立の意義だと考えます。

今後の活動方針として、（大学の発展の為の協力）（会員の拡大、親睦）、（他支部との交流）の三本柱で運営していきます。

県内在住及び県出身の方はぜひとも次回（来年五月の予定）は参加いただき、楽しく有意義なひと時を過ごし、今後卒業してくる後輩たちにしっかりした鵬友会熊本支部を残して行きましょう。

役員一同、一生懸命頑張って行きますので、今後とも尚支援、ご協力をお願いいたします。

会長ごあいさつ

鵬友会会長　森田　茂

アメリカ発の金融危機から始まった１００年に一度と言われる経済不況が短期間で世界中を駆け巡り、世界中を経済不況のどん底に落としいれてから約一年が経過しようとしています。

政府は「この経済危機は底を打ち、やや好転のきざしが見られる」といってはいますが、このどん底から元の状態に這い上がるには、永い時間と強い精神力が必要と思います。

鵬友会の皆様もこの不況の煽りをまともに受けておられる方が少なくないと推察するところです。

鵬友会の皆様が景気回復へむけての原動力となり、牽引していただけるものと確信します。

また、鵬友会では現在、十年ぶりに同窓会名簿の作成に着手したところです。

皆様のところへ調査のハガキや広告等の協力要請が来ると思いますが、出来るだけ多くの方々の協力を得まして他の大学の同窓会名簿に優るとも劣らない名簿にしたいと考えていますので宜しく協力方お願いいたします。

同窓生の更なる発展とご健勝を祈念申し上げて、会長挨拶とさせて頂きます。

平成二十一年度役員総会

去る平成二十一年七月十九日（日）、レオプラザホテル佐世保において鵬友会役員総会が開催されました。

役員総会は十七時から本部役員、各支部長出席のもと開催され、平成二十年度の決算報告が行われ、審議の後承認されました。引き続き平成二十一年度の予算案が審議、承認された後、各支部での一年間の活動報告が行われました。

特に、本年五月、新たに開設された「熊本支部」から出席された林支部長からの支部立ち上げのご苦労話に対して、出席者一同から暖かい慰労のエールが送られました。

十八時三十分からは三十三名が出席しての懇親会が開催され、来賓として木村副学長、古河学生部長崎池田事務局長、松尾就職課長、岡　教授が参加されました。

懇親会は森田会長の挨拶で幕を開け、木村副学長の挨拶、池田事務局長の乾杯で開宴、その後円卓を囲んで皆昔の学生時代に戻って、大いに飲み、語り、旧交を温めた二時間余りでした。

さて、来年平成二十二年は、二年に一度の「鵬友会総会」が開催されます。昨年の総会参加者は約六十名でしたが、来年の総会には昨年を上回る会員の参加を期待していますので、同級生、先輩、後輩をお誘い併せのうえご参加下さい。

会員名簿製作中

十年ぶりの発刊にむけて協力を

現在、鵬友会では、約10年振りに同窓会名簿の作成に着手したところです。

「何年たっても仲間は仲間」を合言葉に同窓生全員の名簿が揃うよう皆様のご協力をお願いしたいと考えております。

すでに調査ハガキが到着し、返信された方も多いと思いますが、まだ、返信をされていない方は早めの返信をお願いします。

転勤等で住所変更になっている方、調査ハガキが届いていない方は、鵬友会事務局まで連絡して頂けたら幸いに存じます。

同窓会名簿を作成するに当り、個人情報保護法に抵触しない方法で作成しますので、情報の漏洩等はないものと確信します。しかしながら、教えたくない情報があればその旨申し出て頂けたらその項目に関しては、ブランクと致します。

また、鵬友会名簿は、総会の案内及び会報の送付以外に使用することはありません。少しでも名簿の体裁が整うよう、一人でも多くの同窓生の名前が掲載できるよう皆様のご協力を重ねてお願いする次第です。

我らが岡崎寛教授翔たく！

九州陸上競技協会理事長に就任。

これまでこんなに卒業生から愛された恩師はいただろうか。本学開学以来、母校一筋四十二年、我らが愛すべき岡崎寛教授に四月、また新しい勲章がついた。九州陸上競技協会理事長への就任である。

佐世保南校卒業後、東京教育大（現筑波大）へと進み、卒業と同時に母校へ。開学時には兄貴的存在でもあり、陸上部をはじめ、多くの運動部の監督をされ、今の基礎を創ったと言っても過言ではない。

現在は母校の就職委員長としても学生のため全国を駆け回っている。

岡崎教授に心からのお祝いと今後のご活躍を願ってエールを贈ります。

今、佐世保が面白い！

時々来ていますか？

卒業して何年たちますか？佐世保もいろいろ進化中ですよ。
お休みにはご家族、友人とちょっと佐世保に来てみませんか？
秋の佐世保の主なイベントをご紹介します。
（延期・変更になる場合がありますので主催者にお問合せ下さい。）

●10月9日(金)～13日(火)
三川内陶器市
問)三川内陶器工業協同組合
☎(0956)30-8311

●10月23日(金)～25日(日)
YOSAKOIさせぼ祭り
問)同実行委員会　☎(0956)26-4351

●11月1日(日)～3日(火・祝)
させぼおくんち
問)亀山八幡宮　☎(0956)24-8983

●11月1、3、7、8、14、15、21、22、23、28、29
九十九島かき食うカキ祭り　秋の陣
問)西海パールシーリゾート
☎(0956)28-4187

●11月7日(土)・8日(日)
長崎県立大学「鵬祭」

●11月14日(土)・15日(日)
長崎県立大学「就職セミナー」

●11月19日(木)～12月25日(金)
きらきらフェスティバル
問)同実行委員会　☎(0956)24-4411

メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えください。

年々会員数が増加するなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまいます。そこで今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議しました。つきましては、会員の皆様のメールアドレスを管理者にお教えください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。

メールアドレスの管理者氏名／小室　宏・役職／前関東支部支部長・アドレス／komuro@ho-yu.com

●メールによる情報連絡の流れ

本部・支部の情報 → 同窓会事務局又は各支部 → メール → 電子メールアドレス管理者 → 会員

お願い!!

卒業生の皆さん鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。ちょっとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。

関西支部

●支部長　星　憲夫（47年度卒）
☎072・265・5750（自宅）
高石市千代田1-27-7

幹事会開催報告と支部総会のお知らせ

二月十四日（土）から十五日（日）にかけて、関西支部幹事会を金子前支部長の岡山別荘にて開催し、学歌斉唱から始まり懇親会まで、今年も大学の発展に協力することを誓い合いました。

幹事会には関西支部メンバー（星支部長・金子前支部長・鍵山様・木野田）以外に、九州から森田会長・安田福岡支部長・稲葉大分支部長をお迎えし、闊達な意見交換の場となりました。

私事ではその前日二月十三日に、兵庫県から滋賀県に転勤の内示を受け、皆さんに人事異動の報告機会にもなりました。

四月からは、京都の大学に通う長男と滋賀県守山市で二人暮らしをしております。

自分が気楽な下宿生活を希望し、大阪から国経大に行ったことを考えますと、息子にはかわいそうですが、何とか二人で暮らしております。

今勤務するレンゴー（株）滋賀工場は、滋賀県と二重県をテリトリーとする段ボール製造工場です。食品分野の受注が多い他府県の工場よりも、自動車や電機・機械の包装材の受注比率が高く、昨年来の景気低迷の影響を大きく受けております。

しかし各企業が派遣社員切りを実施する中、当社は四月に全社で一、〇〇〇名の派遣社員を正社員化した事で注目を受けております。昨年十一月の佐世保での大学主催の就職支援セミナーにも参加し、学生には大きな視野をもって就職活動をしてほしい旨を伝えました。レンゴー社員二、六〇〇名（単体）の中に長崎県立国際経済大の出身者はたった四名しかいなく、昭和五十八年以来入社していません。学生の就職活動も厳しくなっておりますので、今年の就職支援セミナーにも出来る限り参加し、在校生の役に立ちたいと考えております。

昭和五十六年度卒業　木野田博之

平成21年度 関西支部総会のお知らせ

●日時：平成21年10月17日(土)18：00～
●会場：ラマダホテル大阪 1F
「neuf neuf」（ヌフヌフ）
大阪市北区豊崎3-16-19 ラマダホテル大阪 1F
※地下鉄御堂筋線中津駅　徒歩1分
阪急梅田駅　徒歩5分
tel.06-6372-8127
●会費：3,000円
※鵬友会本部、大学からも来賓をお迎えしています。
10月5日までに同封の出欠はがきでお申込下さい
※お問合せは／金子 順興 (tel・fax078-794-1053)
Email：junkou@msg.biglobe.ne.jp

東海支部

●支部長　西尾　政直（46年度卒）
☎052・836・7256（自宅）
名古屋市天白区八事山1-27 グランドメゾン八事C・2

活発な交流と活動を実現できる支部に

発足以来、三回目の支部総会が開催されました東海支部は平成十九年三月二十一日に、八番目の支部として発足いたしました。今年も、三月二十八日に名古屋駅前の「東天紅」にて卒業生十四名が終結し、発足以来、三回目の支部総会が開催されました。

当日はお忙しい中、駆けつけられた鵬友会本部の森田会長同席のもと、支部新役員の選出と承認が行われ、盛大の内に閉会致しました。

毎回十数名の卒業生の方々が参加され、交流を深めておりますが、当地域（愛知県・岐阜県・三重県・静岡県）は、転勤者の方が多いせいか、なかなか総会の参加者数が増加せず、又、活動らしきものが出来ていないのが現状です。

同期の方で東海地区にお住まいの方をご存知でしたら、ぜひ、支部の存在をお知らせ下さい。又、この会報をご覧になった方で、支部活動に興味をもたれた方はぜひ連絡下さい。

より多くの方が気楽に参加でき、更に活発な交流と活動を実現できる支部でありたいと念じ続けておりますので、ご支援を宜しくお願いいたします。

21年3月／支部総会

福岡支部

●支部長　安田　秀夫（47年度卒）
☎092・281・4077（自宅）
福岡市博多区住吉2-16-1-901

新体制のスタートで新しい風を

昨年平成二十年度の活動を簡単にご報告申し上げます。

春：平和楼にて支部総会（十六名参加）を開催しました。

夏：二年に一度の鵬友会総会に役員は浦、浜辺、安田が出席しました。

秋：大学就職セミナーに福岡より安田、荒木、伊藤が応援に行きました。

冬：福岡支部役員会（兼忘年会）で、浜辺支部長から安田にバトンタッチを承認、合わせて新役員に米村が加わりました。

（本年度の支部総会で正式承認）

その他、主な活動として

九月に大分支部総会、十月に前田前会長の慰労会、十一月には一泊の佐賀支部総会に出席しました。

福岡支部も昭和の時代より、支部長が三代目に入りましたが、役員が市内に集中しており、地域的なネックか北九州・筑後・築豊・豊前からの皆さんがなかなか参加しにくいようです。

今後、広域から役員を拡充してネットワークを拡げて行きたいと考えています。

その方向性をもとに福岡と北九州のまん中に住んでいる吉田さんに新役員をお願いしました。

今年度の支部総会（四月十八日／平和楼にて開催／参加者二十五名）に出席者の声として平成の卒業生や女性の参加が少ない、今後出欠はがきに卒業年度だけではなく、クラブ活動や下宿先、ゼミなども記載してもらったら？との意見がありました。ぜひ参考にさせて頂きます。

新支部長として平成二十一年度がスタートしましたが、まだまだ浜辺前支部長におんぶにダッコ状態が続いています。これまでの良いところはドンドン伸ばし、又悪いところ（支部総会の出席率等）は少しでも改善できれば……と思っております。

会員の皆様のご支援・ご協力お願い致します。

21年4月／支部総会

S四十七年度卒・陸上部・鶴田マンション下宿・ゼミ／商法（坂井先生）

長崎支部

●支部長　伊藤　順一（48年度卒）
☎095・824・1111（勤務先）
長崎県環境部環境政策課

長崎支部活性化を大きな課題に

21年1月／支部総会

平成二十年度の長崎支部における活動状況ですが、まずは、七月十九日に「レオプラザホテル佐世保」で開催された鵬友会役員総会に伊藤支部長が出席しました。また、十一月八日及び九日に開かれた就職セミナーに参加し、模擬面接指導を行いました。

さらに、長崎支部では大きなイベントとなっている恒例の総会・新年会を、平成二十一年一月二十四日に長崎市の「セントヒル長崎」で開きました。

当日は、積雪を伴う荒れ模様の天候のため交通機関に影響が出る中、本部から森田会長にご出席いただき、総勢十五名の皆様と、懐かしい思い出や貴重な情報交換などで、楽しいひとときを過ごすことができました。支部活動の活性化を課題のひとつとしており、今後、会員の皆様からも提案を頂きながら検討していきたいと考えています。

中国支部

●支部長　竹内　精一（46年度卒）
☎082・286・4531（自宅）
広島県安芸郡府中町大通2-1-17

山口地区と山陰地区の連携を模索

中国支部のこの一年の活動については、二〇〇九年一月十七日に、広島地区中心に、九名の参加による、会合を持ちました。

また二〇〇九年三月には、福山地区にて会合を持ちました、十二名参加をいただき、その時には、岡山・　倉敷地区での、活動を依頼をいたしましたが、現状、実現には、至っていません。

中国支部として、連係確保、連絡手段のスムーズな運営が課題となっています。

各会合の出席者を見ると、昭和四十六年卒業から昭和六十年卒業組までとなっており、若手の参加が求められています。

中国地域は、広範囲のため、集合するに際しても、様々な問題があります。

過去、山口地区・山陰地区との、連係による、中国支部の活動の充実を図っていますが、現状、進展がないのが、残念で仕方ありません。

今後については、県単位における活動のため、世話人の積極的参加をもとめています。

最後に皆様方の健康と活躍を祈っています。

私の携帯番号は、090-5264-0157です。

私のメールアドレスは、次の通りです。

plq87pr4@ms14.megaegg.ne.jp

連絡を待っています。

関東支部

●支部長　中島　久善（55年度卒）
☎042・972・7631（勤務先）
関東支部事務局（小金井）

充実した活動で会員の連帯感を図る

平成二十年度の関東支部活動は以下のように充実していました。

○四月
東海支部総会へ中島支部長が出席

○六月
大学佐世保校シーボルト校就職課スタッフとの懇談会…出席者六名

○六月
荻原先生を囲む会
…出席者七名（来賓含む）

○六月
レクリエーション（桜の花見）
…参加者三名

○七月
本部役員総会および本部総会へ中島支部長が出席

○九月
岡崎先生を囲む会
…出席者八名（来賓含む）

○九月
荻原ゼミ二年生とOBとの懇談会（学生十二名）…協力OB十三名

○十月
大学での就職ガイダンスへN氏を派遣

○十月
OBセミナー実行委員打ち合せ
…出席者八名

○十月
大学での就職ガイダンスへO氏を派遣

○十一月
佐世保就職セミナーへS氏含め七名を派遣

○十一月
佐世保就職セミナー・特別講演会へI氏を派遣

21年6月／支部総会

11月／新蕎麦打ちの会

○十二月
OBセミナー実行委員打ち合わせ…出席者十二名

○一月
OBセミナー（学生八名）
…協力OB等五十三名

21年1月／OBセミナー

○一月
支部総会
…出席者十一名（来賓含む）

○二月
OBセミナー反省会
…出席者十一名

○三月
異業種交流サロン&岡崎先生を囲む会…出席者八名（来賓含む）

○三月
レクリエーション（桜の花見）
…参加者八名（家族含む）

延べ百七十名以上の方にご参加・ご協力いただいたことは、新任の支部長として感謝の念でいっぱいです。

その中で特筆したいのは、OBセミナーに五十三名ものご協力をいただいたことで、八名だけの学生ではもったいないという思いです。

唯一、反省すべき点は「支部総会の開催が遅かったこと」でしたので、早速、今年度は六月に実施いたしました。

松尾就職課長と森田会長にご上京いただき、十二名の参加を得たことをご報告いたします。

さて、これから関東地区で開催される予定の行事です。

○岡崎先生を囲む会＆異業種交流会
九月十二日（土曜）午前十一時～十三日（日曜）午後三時
場所：飯能・松田元支部長別荘
企業訪問のため、上京する岡崎就職委員会委員長を囲んで、バーベキューを行います。
夜は異業種交流会として、泊り込んで歓談します。
翌日はOBセミナー実行委員会の予定です。

○新蕎麦打ちの会
十一月七日（土曜）午前十一時～午後五時
場所：飯田橋・千代田区立富士見区民館
昨年度好評でしたので今年は都内で開きます。
蕎麦打ちを体験してみたい人はもちろん、食べるだけの人も大歓迎です。
飯田橋駅から徒歩五分の交通便利なところです。
OBセミナー実行委員会も開催の予定です。

○OBセミナー（東京就職セミナー）
一月十五日（金曜）～十八日（月曜）
場所：代々木・国立オリンピック記念青少年総合センター
関東支部の総力を挙げて、後輩の就職活動を支援します。
これから三年生に声掛けしますが、大勢参加してくれると思います。

○桜の花見
四月三日（土曜）午前十一時～午後三時
場所：四谷・雙葉学園小中高校前の土手の上
毎年恒例になりました。
詳細が決まりましたら、関東支部のホームページ（http://ho-yu.com）でお知らせしますので、忘れずにチェックしてください。
なお、ご都合がつけば、参加していただきたい催しをあわせてご案内いたします。

○東京佐世保会「ふるさと佐世保の夕べ」
十一月六日（金曜）
場所：新宿・東京ハイアットリージェンシーホテル
佐世保市内の高校卒業生はじめ佐世保に縁のある方々が集まります。抽選会・物産展もあります。

登録アドレス確認のお知らせ

登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に『会報発送メール』を送信しました。

メールアドレスを以前に登録いただいていた方で、未着の方がおられる可能性がありますので、再度お知らせ下さい。

メールアドレスの管理者
氏名／小室　宏
役職／前関東支部支部長

佐賀支部

●支部長　坂井　真洋（51年度卒）
☎0942・94・2245（自宅）
佐賀県三養基郡みやき町原古賀1024・7

気軽に参加できる同窓会を目指して

鵬会会長に就任された森田先輩の跡を受けて、佐賀支部の仕事をさせていただいております坂井です。
佐賀支部では、昨年十一月一日に嬉野市で二年に一度の支部総会が開催されました。遠くは大阪支部や九州地区各県支部、母校からも出席いただき、大変盛り上がった総会となりました。
私も、今年四月以降、他県の支部総会に出席しましたが、そこで感じたことは、若い会員の方の参加が多かったことです。
「同窓会」というと、仕事や子育てなどが、ひと段落しないとなかなか顔を出す余裕もないかもしれません。
でも、そういう多忙な時期でも、同窓会に参加することで得るものがあります。
「同窓」の先輩・後輩とスムーズに異業種交流を体験できたり、就職セミナーに参加して、面接者になって学生に質問することによって、かえって自分の内面について考えさせられたり、他にもまだまだ得るものがあります。
今まで同窓会活動に参加されたことがない会員の方に、同窓会に気軽に参加されることを心からお薦めします。

20年11月／支部総会

大分支部

●支部長　稲葉　茂雄（47年度卒）
☎097・543・8098（自宅）
大分市青葉台2丁目9-10

大分就職セミナー更に充実化を図る

今回は、当支部のメインイベントの就職セミナーについて、ご紹介します。

大分県出身学生向け就職セミナー

平成十一年三月、就職氷河期といわれた頃、当時の初代支部長米澤氏・二代瓜生田氏ほか役員の発起により第一回目開催。以来十二年間にわたり約一四〇名（参加率約五十％）にのぼる参加をいただいています。

地元就職ナビ会社の講演を頂き、すべてを大学のご支援ご協力の下、支部会員の手作りセミナーです。平成十七年のセミナーでは、県立大と地元大分大学の二人の就職課長の同席が実現しました。（県大／豊里・大分大／諸田の両氏）

昨年秋から続く世界大不況により、この三月までに内々定を受けた学生の割合は、前年の約半分といわれています。

次回のセミナーにはこの厳しい現実を踏まえ、就職課ならびに先輩諸氏のお知恵を頂きながら就職生にとって、より有意義なものにしていきたいと思います。

本年一月（第十二回）の内容をご紹介します。

開催日：平成二十一年一月十七日（土）

オリエンテーション
倉本相談員（県立大就職課）ほか
講演「大分の就職情報」
（株）プランニング大分／田代好昌氏
講話「採用担当者雑感」
矢野尊紀氏（八九卒）／江藤酸素（株）
座談会形式
司会進行　米澤金作氏（七一卒）
直近卒業生体験談発表
（村井・山際の両氏）
内定者体験談発表
（松本・泥谷の両氏）
「自己紹介・自己ＰＲ」（学生）
評価コメント
講話
鵜崎清貴氏（五八卒大分大教授）
参加学生へのアンケート
懇親会
大分支部今後の予定
○大分支部総会：九月二十六日（土）
会費：男性五千円・女性三千円
○就職セミナー：一月十六日の予定
（大分県外生も、歓迎します）

21年1月／大分就職セミナー

鵬友会会員の皆様

長崎県公立大学法人理事長
太田　博道

同窓会には、大きく二つの意味合いがあるのではないかと思います。

一つは、会員相互の親睦を深め、様々な場面で協力し、助け合うということです。たとえ在学時期は違っても、共通の文化とアイデンティティを有するもの同士は、不思議なくらい融け合うことができるし、それを基盤に助け合うことができることは、皆さん良くご存知の通りです。

もう一つは、在学生との相互作用です。在学生は、いろいろな機会を捉えて外との接触を試みても、基本的にはキャンパス内での生活が基盤となることは言うまでもありません。このような若い人達に、多くの場所で活躍されている同窓生の方々との交わりがあれば、大変良い刺激になることは間違いありません。長崎県内で働いておられる先輩からは地域貢献の実際を強く感じることができるでしょうし、県外に出ておられる方のご活躍は、日常とは違う観点から長崎を見直す機会になるのではないかと思います。是非、このような出会いを多くしていきたいものです。

ご存知のように、昨年四月に二つの大学が統合され、新しい長崎県立大学が誕生致しました。

佐世保市と長与町の二つのキャンパスの距離を埋めるのは、容易なことではありませんが、遠隔授業等で一体感を醸成しつつ、さらに統合のメリットを活かすべく人的・知的財産を共有することにより、教育・研究の面で相乗効果を出していく努力をしている所です。

同窓会におかれても、それぞれに培ったこれまでの歴史や個性の上に、大学全体の同窓会の交流や親睦を深めていかれれば、新しい発展につながるのではないでしょうか。

グローバル化、情報化の時代は、地域からの発信が求められる時代であるとも言えるかと思います。幸いにして長崎県は、歴史的、文化的、地理的に豊かな個性を有しています。これらのことを財産に、地域の大学として今後の発展を期したいと思いますので、変わらぬご支援を頂ければと思います。

今年度の「就職セミナー」は11月14日（土）・15日（日）

昨年参加の学生から嬉しい言葉が届きました。

卒業後はOGとして後輩の役に立ちたい。

地域政策学科4年
成重　幸美

私は第一志望として就職活動を行ってきた企業から、四月下旬に内々定を頂きました。

この早い時期に内々定を頂くことができたのは、同窓会諸先輩方からの面接指導、アドバイスのおかげだと感じています。

「佐世保セミナー」での二日間、また「大分セミナー」で、自分の力の無さに涙をこぼし、先輩の優しさに頑張ろう！とやる気を持ちました。

佐世保セミナーでは、就職活動の基本からみっちりと指導して頂き、就職活動に対しての考え方や自分の軸について見つめ直すことができました。

その後、大分セミナーでは、自己ＰＲに足りない部分を自覚することができ、本番ではその反省を活かし、希望する地元企業に就職することができました。

私たち後輩に対して目的意識を持った就職活動ができるよう、厳しくも暖かいアドバイスや励ましをして下さったことに心から感謝しています。ありがとうございました。

体育館を使っての就職セミナー

早い段階で改善点を見つけることができた。

地域政策学科4年
中根　史明

私は四月下旬に第一志望の企業から内々定をいただきました。

この成果は、昨年参加した「佐世保セミナー」、今年一月の「東京セミナー」での面接指導、履歴書の添削など同窓会の方々のアドバイスや、いつでも親身に相談にのっていただいた就職課の皆様のおかげだと感じています。

佐世保セミナーでは、自己分析や企業研究の甘さ、面接に対する姿勢などを指摘していただき、早い段階で改善点を見つけることができました。その後、東京セミナーでの面接指導、企業訪問で、就職活動によりスムーズに取り組むことができるようになりました。

その結果、企業の面接にも良い緊張感と自信をもって挑むことができました。同窓会の皆様には、厳しい中にも愛情あふれる的確なアドバイスをして頂いたこと、就職活動に対する意識を高める機会を作っていただいたことに心から感謝します。

そしてこれから就職活動を始める後輩へのご指導も宜しくお願いいたします。

セミナー応援者募集

本年は11月14・15日開催、参加学生は200名以上。多数の地元応援者を募集します。

お問い合わせ・お申し込みは各支部長又は鵬友会事務局まで

平成21年度予算

（収入の部）（単位：円）　　平成21年3月31日

	科　目	予算金額	備　考
1	会費（卒業生）	120,000	@12,000×10名
2	会費（新入生）	5,640,000	@12,000×470名
3	名簿代	－	
4	預金利息	17,000	
5	雑収入	－	
	（小　計）	5,777,000	
	前年度繰越金	4,772,250	
	合　　計	10,549,250	

（支出の部）

	科　目	予算金額	備　考
1	鵬祭援助金	250,000	
2	卒業記念品代	250,000	
3	通信費	1,000,000	
4	人件費	900,000	
5	支部活動費	900,000	9支部
6	旅費交通費	300,000	
7	渉外費	200,000	
8	事務局費	120,000	
9	印刷費	1,000,000	
10	鵬友会基金特別積金	100,000	
11	留学生関係費	100,000	
12	会議費	100,000	
13	総会費	250,000	
14	雑　費	30,000	
15	部活援助費	100,000	
16	就職活動援助費	300,000	
	（小　計）	5,900,000	
	次年度繰越金	4,649,250	
	合　　計	10,549,250	

平成20年度予算及び決算報告書

（収入の部）（単位：円）　　平成21年３月31日

	科　目	予算金額	実績金額	備　考
1	会費（卒業生）	120,000	190,000	@12,000×15名、10,000×1名
2	会費（新入生）	0	84,000	@12,000×7名
3	会費（次年度新入生）	5,820,000	5,532,000	@12,000×461名
4	名簿代	0	0	
5	預金利息	16,000	19,008	
6	雑収入	0	326,500	
	（小　計）	5,956,000	6,151,508	
	前年度繰越金	6,176,498	6,176,498	
	合　　計	12,132,498	12,328,006	

（支出の部）

	科　目	予算金額	実績金額	備　考
1	鵬祭援助金	250,000	250,000	
2	卒業記念品代	250,000	308,000	
3	通信費	1,300,000	1,408,936	
4	人件費	850,000	988,780	
5	支部活動費	800,000	800,000	
6	旅費交通費	300,000	338,070	
7	渉外費	200,000	271,450	
8	事務局費	150,000	222,765	
9	印刷費	1,000,000	1,492,950	
10	鵬友会基金特別積金	50,000	0	
11	留学生関係費	100,000	0	
12	会議費	100,000	182,009	
13	総会費	600,000	799,686	
14	雑　費	12,498	15,750	
15	部活援助費	200,000	120,000	
16	就職活動援助費	150,000	357,360	
	（小　計）	6,312,498	7,555,756	
	次年度繰越金	5,820,000	4,772,250	
	合　　計	12,132,498	12,328,006	

《収入合計》12,328,006―《支出合計》7,555,756＝《次年度繰越金》4,772,250

平成21年7月7日　鵬友会会長　森田　茂

収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。

会計監査　渡辺　薫良・宮地　学

平成20年度貸借対照表

（単位：円）　　平成21年３月31日

資産の部		負債・資本の部	
現　金	6,162	鵬友会基金特別積立金	6,000,000
普通預金	5,494,805		
定期預金	5,271,283	繰越金	4,772,250
計	10,772,250	計	10,772,250

平成20年度財産目録

（単位：円）　　平成21年３月31日

預金種目	金　額	預　入　先
現　金	6,162	
郵便貯金	36,000	佐世保西郵便局
普通預金	5,394,137	親和銀行本店営業部
普通預金	64,668	親和銀行上相浦出張所
定期預金	5,271,283	親和銀行本店営業部
現預金合計	10,772,250	
出資金	－	
合　計	10,722,250	

平成20年度鵬友会基金特別積立金

（単位：円）　　平成21年３月31日

項　目	入　金	出　金	残　高
期首残高	－	－	6,000,000
当期繰入	－	－	－
期末残高	－	－	6,000,000

同窓会は終身会費で運営されています。会費納入にご協力下さい。